

# 令和4年度 小樽市立朝里中学校学校経営計画

## 社会の要請

- ・教育基本法等各種法令
- ・学習指導要領
- ・北海道 小樽市の教育大綱
- ・society5.0 持続可能な開発等社会の変化
- 保護者・地域の願い

## 学校教育目標

### 自律・承認・創造

自分で考え、表現し、行動する人  
自他のよさを認め、互いに学びあう人  
よりよい社会の創造に果敢に挑戦する人

## 生徒の願い「朝里中で」

誰一人取り残されない・尊重される  
勉強がわかるできる  
自分に自信がもて、意欲が出る  
自分の考えを表明できる  
将来社会に出て困らない基本スキルが身につく

## 令和4年度 重点目標

### 自分の人生を、自分で決めて幸せに生きる。その基盤を培う朝里中学校

#### 目指す生徒像

教育目標の達成を実現し、国際人として行動できる生徒を育成するために以下の力を身につけている生徒

- 1 社会・文化的、技術的ツールを活用できる能力
  - ① さまざまな場面で、言葉、技能を使いこなす。
  - ② 自分で問いを立て、知識や情報を収集し有効に活用できる
- 2 自律的に行動できる能力
  - ① 感情をコントロールする。
  - ② 自分の将来を見通して計画的に行動する。
  - ③ ルールを踏まえて建設的に主張する。
- 3 多様な社会の中で人間関係を構築できる能力
  - ① 他者の立場で物事を考える。
  - ② 目標を達成するために他者と協働する。
  - ③ 意見の対立や理解の相違を解決する。

#### めざす教職員像

私たちは民意を負託されてここにいることを忘れない  
1 目的と手段を見誤らず、教育目標の実現のために、創造的な考えを生み出し、実践できる。

- 2 「生徒を主語に」語るプロフェッショナル集団
- 3 多様な考えをもつ人材と協働して成果を出すことができる。

<学び続ける大人 対話とケア>ベースで組織的な学校運営

・ 服務規律の徹底とマナー向上>

◇学校組織として

個々のスキルアップ（生徒の願いをかなえる学校）

4S（整理整頓掃除誠実）の徹底

報告 連絡 相談 の徹底 人間関係調整能力向上

仕事を通して自分が成長する 若い人を育てる組織

コスト感覚 安易な前例踏襲を捨てる

## 学ぶ

伝わる言葉で話す。言葉の力を磨く  
これは学びに結びついているか？を問う。  
トライ&エラーからの学びを大切にする。  
自己肯定感を高める。努力してよかった！体験。  
自分の頭で考え、対話し 表現する。

## 考える・表現する・行動する

自分だったらどうする

同調圧力と前例踏襲の排除

「なぜか 本当か 正しいか」

## 社会と学校をつなぐ 質の高い魅力的な教育活動の創造

- 学校は社会の縮図であるべき
- 生徒会活動で自治を学ぶ。当事者意識を育てる。
- 根拠のないハウスルールは見直す。
- 学校のステークホルダーとして自分の頭で考え、保護者や地域生徒にも考え行動してもらうしくみづくり
- 地域の中の学校としての朝里中学校（CS）のありかた
- 精度の高い学校評価→カリキュラムや組織運営に生かす。
- 働き方改革…無駄を省いて質を高める。
- チームとしての学校  
ティーチングスタッフとノンティーチングスタッフとの対等な協働

「生徒を主語に語ろう」

「手段を目的にしない。上位目標は何か？常に考える」

「あなたはどうしたいの？」「あなただったらどうする？」と問う。全員が当事者。

基礎基本の定着「できること」で自信がつく

ESD 持続可能な開発の教育

SDGs 持続可能な開発のゴール

STEAM 科学技術工学芸術数学の融合

GIGA スクール構想

## 健康安全安心

カウンセリング機能の充実

ひとりひとりを大切に

生徒のレジリエンスを高める

健康安全についての正しい知識と行動

防災 かけがえのない命を守る